堺市長が参加意向

都構想推進協「市分割前提とせず」

23. 12. 1 日経

堺市の竹山修身市長は30日、市議会本会議で大阪都構想の具体的な制度設計のため大阪維新の会が設置を目指す「大阪都構想推進協議会」に参加する意向を松井一郎知事に伝えていたことを明らかにした。同協議会には府、大阪市、堺市、各議会の代表者の参加を想定している。維新市議団に所属する池田克史議員の質問に答弁した。

竹山市長によると知事とは29日に電話で会談。この際、「・(堺市の)分割を前提とせず(協議会に)参加したい」と伝えたのに対し、知事は「フリーな議論をするので(堺市も協議会に)入ってもらいたい」との趣旨の話をしたという。

竹山市長は堺市の分割が協議会の議論の前提になる場合、これに加わらないことを表明していた。知事とのやり取りを踏まえ、分割を前提にしない議論ができると判断した。

都構想 反応に手応え

松井知事 政党幹部を訪問

就任後初めて上京し、政党幹部らとの面会を終えた大阪府の松井一郎知事は30日夕、都構想の実現に必要な法改正について「議員立法でやりたい」と述べた。大阪府が都に移行するには地方自治法の改正か特別法の制定が必要で、改正案などを政府か国会議員が国会に出さなければならない。

松井知事はまた、同日訪問した政党幹部らの反応について、自民党や公明党、みんなの党は都構想に好意的だったことを明らかにした。民主党は都構想に触れなかったが、大阪再生への支援は明言したという。

各党の都構想への理解度について、松井知事は「(実現に向けた)具体的な推進案を出していただけるかで本気の度合いが分かると思う」と指摘。大阪維新の会代表で市長に就任する橋下徹氏が年内にも政党幹部と面会するまでに、案の提示を求めたい考えを示した。

構想具体化なら「知事会で協力」

会長の京都知事

全国知事会長の山田啓二京都府知事は30日の記者会見で、大阪市長に就任する橋下徹氏が掲げる大阪都構想について「知事会長として支援したい。構想が具体化されれば、知事会で協力できる体制をとっていく」と述べた。「大阪は勝手放題やって財政的に行き詰まった。『これではダメだ』と決意した橋下氏を市民が支持したことを尊重すべきだ」と強調した。

堺市長 参加の意向

都構想推進協「市分割前提でないと判断」

23. 12. -1 読売

堺市の竹山修身市長は30日午後の市議会本会議で、大阪維新の会が早期設置を目指す府と大阪、堺両市による大阪都構想推進協議会に参加する意向を表明した。竹山市長は「大阪都になった場合の政令市・堺のあり方などを議論したい」と語った。

竹山市長は、午前の本会議で、池田克史議員(維新)の代表質問に「ゼロベースで検討するなら、議論に加わりたい」と答弁していたが、午後の再質問に対し、「29日の松井知事との電話会談で『フリーな議論をするので参加してほしい』と打診を受け、参加すると伝えた」と明言した。

本会議終了後、竹山市長は報道陣に、「松井知事との話で、堺市の分割が前提の議論にはならないと判断した」と話した。

ただ、推進協については、参加する際に議会議決が必要な「法定協議会」となるかどうかなど、具体的な中身が詰まっていない。無所属議員から「参加は議会とじっくり相談すべきだ」と追及された竹山市長は「法定協となるなら、議会と再度議論したい」と釈明した。